

「新聞でみつけた『いい顔がいい友達を作る』」

今日は二つのお話をします。

一つ目のお話は、これです。(新聞を見せる)

新聞ですね。読んだことありますか？

新聞には、たくさんのニュースが載っています。事件が起きると、すぐに新聞にニュースとして載りますね。その事件はどうなっているんだろうという知りたい情報をすぐに教えてくれます。新聞の大切な役目です。

新聞は、『知りたい必要な情報』を教えてくれることに加え、『すぐに必要はないけれど興味がある情報』もたくさん載っています。「あ、それおもしろいねえ！」という片隅の記事がよくあります。すぐに必要な情報だけではなく、おもしろい為になる情報に出会えるすばらしさが新聞にはあります。

校長先生もたくさんの知識を新聞から身につけました。

みなさんは新聞を見たことがありますか？低学年のみなさんは読んだことはないかな？大人の読む新聞ではなくとも、子ども用の新聞もあります。学校にはみなさんの作った係活動の新聞もあります。委員会の新聞もあります。ぜひ読んで下さい。

さて、二つ目のお話は、校長先生が新聞で見つけたお話です。

「いい顔がいい友達を作る」というお話です。

悪いことや暴力ばかりをして、少年刑務所に入っている青年が、凶暴な犬を訓練することになりました。その犬は、飼い主にたくさんぶたれたりやエサを与えられなかったために、人間を信用しなくなり、とても凶暴になってしまったのです。その青年は、激しく吠える凶暴な犬に対して、おそろしいので、どうしてもこわい顔をして世話をしていました。犬に「ウー、ワンワン」とキバを向いてほえられる、そんな日々が続きました。毎日毎日一生懸命世話をしますが、なかなか犬はなつきません。あまりにも犬になつかないので、世話をすることがばからしくなっていました。

しかし、ある日、自分がこわい顔や態度で犬の世話をしているから、犬がほえるんだと気がつきます。犬も人間の心が表情や声の大きさ、様子からわかるのでしょうか。まして、人間を信用していない犬です。そこで、笑顔をつくり、あらためてやさしい気持ちで犬に接しました。笑顔で心を込めて粘り強く世話を続けました。しばらくすると、なんと、荒れていた犬が、青年にすっかりになつくようになってきました。

みなさん、友だちの中にどうしても好きになれないと思ってしまう人はいませんか。そして、そんな人と話すときは、自分も嫌な顔になっていませんか。もしその時、鏡があれば、鏡に映る顔を見てみたら、きっと自分の顔は、厳しい顔をしていますよ。

いやだなと思っている人にも、いい顔で接してみましょう。いい顔で、好きな気持ちで接していると相手も好きになってくれます。

いい顔がいい友達を作ります。

これで、今日のお話を終わります。

